

停電によるQ&A（ホームページ用）

Q：電気が止まると、なぜ水も止まるの？

A：守口市水道局では、送水ポンプの圧力により市内全域に水を送っていますので、停電になるとポンプが止まり、水を送れなくなり断水します。ただし、水道局は2系統から電力供給を受けているため、この2系統が同時に停電にならない限り断水しませんが圧力は低下することがあります。

Q：停電はいつ起こるか分からないですが、停電になったらどうすればいいですか？

A：落雷や送電線による事故等、その他様々なケースで予測なく停電になります。停電解除後、水道局の送水ポンプを稼働し、濁り水の発生を防ぐため徐々に水圧を上げていきます。その間約30分間は濁り水発生防止のため、水道水の使用をお控えいただきますようお願いいたします。

Q：自宅は停電しなくても、断水や濁り水は発生するの？

A：自宅以外でも浄水場が停電になりますと、水圧変化などで、市域全体に影響があるため、停電地域内外でも断水や濁り水が発生する可能性があります。

Q：水道局が停電していないのに、水が出ないときはありますか？

A：あります。受水槽や増圧ポンプを介して受水しているマンションや商業施設等では、停電時加圧ポンプや増圧ポンプの作動に要する電力の供給がないため断水します。ただし、高架水槽を設置されているマンション等であれば、高架水槽の容量分のみ出ます。

Q：濁り水は、なぜ発生するの？

A：停電の影響により、一時的に水道管内の水圧が変動し、水の流れが変化します。これにより地域によっては、濁り水が発生することがあります。

Q：濁り水が出た場合はどうしたらいいの？

A：コップ等に水をとって明らかに赤いときは飲用や調理等のご利用をお控えください。

しばらく水を流し、きれいになってから飲用ください。このとき流した水は、掃除や植木、庭の水撒き等飲用以外にご使用ください。また過去の震災では水洗トイレに流す水がなく、苦勞された事案がありましたので、ポリタンクや浴槽などに蓄えて水洗トイレ流し用としてご用意いただくことをお勧めします。また飲料水は各ご家庭で備蓄をしていただきますようお願いいたします。「目安は1日1人3リットル」

Q：濁り水は飲んでも大丈夫？

A：濁り水の原因は水道管内の鉄分です。鉄は人体への吸収率が低く大部分が排出されるので、少量の濁り水（赤水）を誤って飲んでしまったとしても、直ちに有害ということはなく特に心配はありませんが、乳幼児にはご注意ください。

Q：マンションに住んでいますが、濁り水が出ています、どうすればいいですか？

A：受水槽に濁り水が混入した可能性があります。マンションの所有者または、施設管理者に連絡してください。

Q：マンションに住んでいますが、停電復帰後いつまで待っても水が出ません、どうしたらいいですか？

A：加圧ポンプまたは増圧ポンプが作動していない可能性があります。所有者または施設管理者に連絡してください。

Q：マンションを管理していますが、気をつけることがありますか？

A：マンションや商業施設等は、受水槽や増圧ポンプを利用している場合が多いので、停電により送水ポンプが停止し水圧低下や断水が起こることがあります。また復電と同時にマンション等の加圧ポンプや増圧ポンプが稼働いたしますと、受水槽に濁り水が送水される場合があるので、それらポンプの稼働は、共用栓や非常用給水栓等で濁りの有無を確認してから行ってください。